

2024年11月12日(火)

隈 研吾氏建築・玉川村見学会

LIXIL SNS から読み解くインテリアトレンドセミナー開催

隈 研吾氏建築・玉川村見学会
LIXIL SNSから読み解く
インテリアトレンドセミナー
2024年 11月12日(火) 10:00~15:30
参加費：見学会参加 2,000円、セミナーのみ参加 無料
※上記の金額は昼食費込、集合場所までの交通費は含まれておりません。

— スケジュール —

① LIXIL総合技術研修センター (場所：須賀川市宮の庄101)

10:00~11:30
西 賓 SNSトレンドから考えるインテリア商品のご提案 (現地集合)
演 講 LIXIL 東北営業ソリューション部 THAmgr チーフ大平功男氏
移動約40分

② 森の駅 yodge (場所：石川市玉川村大字西玉川町1丁目131)

12:30~14:00
西 賓 ランチ+見学
移動約20分

③ 乙な駅たまかわ (場所：石川市玉川村大字南崎字池山2-26)

14:30~15:30
西 賓 見学+見学終了後、自由解散
移動約20分

（主催）福島県インテリアコーディネーター協会
（申込方法）FAXまたはメール、右の二次元コードよりお申込ください。
FAX : 024-952-2944 【申込締切】11/3日まで
E-mail : kabuuboi9320301@mifty.com 藤ヶ野 寛

- ・セミナー LIXIL 総合技術研修センターにて
「SNSトレンドから考えるインテリア商品の提案」
講師 LIXIL 東北営業ソリューション部 THAmgr チーフ大平功男氏
- ・森の駅 yodge ランチ+見学
- ・乙な駅たまかわ見学

11月21日(火)FIC 秋のイベント見学会とセミナーが開催されました。

最初に須賀川の LIXIL 総合技術センターに集合し、チーフ TH アカウントマネージャー大平功男氏による SNS から読み解くインテリアトレンドセミナーを受講しました。

コロナの中、膨大なインスタグラムなど SNS を読み解き分析されたセミナーでした。毎日発信される凄量の SNS から見えてくる近年の傾向、コスパ、タイパ、ミニマム思考などこれから住宅、暮らし、インテリア。身近な細かいところまで詳しく分析されていて驚きました。そしてその分析から規格型の平屋の住宅や洗面台をなど商品化につながっていくという SNS ありきの時代であるということを改めて認識しました。楽しくも素晴らしいセミナーを有難うございました。



LIXIL 総合技術研修センター
迷子になりそうなほど沢山の研修室
がありました。



多数のご参加をいただき感謝申し上げます。参加者の方には大変評判がよく、聞きたかった事がきけて、良かったとの声が多数あがっていました。

森の駅 yodge(ヨッジ)

yodge は70年以上前に建てられた木造平屋の玉川村旧四辻分校を、地域の人々の残してほしいという希望でリノベーションされ、観光交流施設として生まれ変わりました。校庭から見える懐かしい感じの小学校の外観はそのまま残してありますが、レストラン、宿泊施設、サウナやキャンプ、アウトドアも体験できる施設になりました。2022年にはグッドデザイン賞、第38回福島県建築文化賞正賞を受賞しています。校庭では観光客だけでなく地域の方も、今までどおり季節のイベントを開催しているとのこと。自然を散策して玉川村の美味しい食材でバーベキュー、焚火を試してみたくまりました。



カフェ・レストラン



学校の面影が残っている、校庭の見える宿泊室。部屋の階段を上がるとロフトには本があって、子供が喜びそうな狭い、基地のようなスペースがあり冒険気分。既存の材料を使った小屋組があらわしになっていて連続模様のように美しく、白壁には焚火の燃える映像が映し出されていて暖かい感じがしました。



校庭の見える開放的なレストラン。ランチもとってもおいしかったです。



遠藤様 添田様

焚火体験やテントサウナ、トレーラーハウス、アウトドアクッキング等々、さわやかな森の風を感じながら、アクティビティーを楽しめる魅力的な yodge でした。薪を割る道具初めて見ました。(^^♪

玉川村企画政策課課長添田様、主事の高久様、yodge 運営責任者の遠藤様、丁寧に説明していただき有難うございました。とても楽しい見学会となりました。

複合型水辺施設 乙(おつ)な駅たまかわ



2024年9月28日にオープンしたばかりの「乙な駅たまかわ」を見学しました。

玉川村の乙ヶ滝のすぐ傍の以前はお蕎麦屋さんだったところでしたが、隈研吾氏設計でリノベーションされた「複合型水辺施設」です。カフェ、レストラン、クラフトビール醸造所が併設され、カヌーやサイクリングなどが体験でき、川辺を楽しめる場所となっています。



施設内のテーブルや椅子は景色を生かすためにとても薄くシャープなデザイン。中に鉄板が入っているということでした。久保木畳店さんのカウンターやベンチも薄さにこだわって製作されました。天井の細いルーバーから見える照明器具は大広電機(株)さんが担当され、できるだけ照明器具が目立たないよう工夫されているとのことでした。久保木畳店の久保木様、大広電機(株)宗方様説明有難うございました。



隈氏のサイン



久しぶりの仁井田さん。さるなしのジュース差しいれ有難うございました。



FIC 会員 車田さん、山野辺さん。きまっていますね。

今年最後の企画は、【隈 研吾氏建築・玉川村見学会と LIXIL SNS から読み解くインテリアトレンドセミナー】です。最初は LIXIL さんのセミナーからで、講師の大衡さんがコロナになっての自粛期間にハウスメーカーや材料または、SNS ユーザーの心理分析などから、今もっとも SNS で、バズっている事、ランキングを算出した統計のお話は、初めて参加した方も、もちろんベテランの設計の方にとっても共感しながら、驚きながらとても楽しいセミナーの内容でした。次に訪れたところは、【森の駅 yodge(ヨッジ)】で宿泊もできる施設で名前の通り自然の中にある建物で、星空を満喫する為、なんと屋根の上にテラスもあります。一泊朝食付きでレギュラーシーズン¥8,800-なので、リーズナブルな価格だと感じました。そこで頂いたランチもとてもおいしかった。最後は、隈 研吾氏設計の【乙な駅たまがわ】です。まさに水辺の近くにある建物で台風の時などの川の氾濫を心配していましたが、地下2階部分で氾濫することを想定して設計されているとのことでした、さすがです。地下1階はレストランとビール工房がありビール工房はまだオープンにはなっていないのですが、団体ならではの特権で、工場の内部迄、見学させていただきました。次に来るときには絶対に地ビールを堪能したいと思いました。1階は、パン屋さんとお土産のコーナーがあり、めずらしいスーパーフルーツのさるなしジュースも購入することができます。1階には、隈 研吾さんの直筆サインがある柱があるとのこと、みなさん行った際にはぜひ見つけてみて下さい。来年も団体ならではの企画をみなさまと一緒に見学し毎日の生活に少しの刺激と学習、心の潤いがあればたのしいな! と思っていますので、ご参加をおまちしています。 FIC 会員佐藤悦子